

企画展

フォトギャラリー

藤田晴一氏の世界



初夏：藤田晴一氏撮影

「おおいたの国宝」

宇佐のいのり

— 神仏をみつめる —

企画展



令和7年 7.4 [金] ▶▶ 8.31 [日]

関連イベント

関連講座 「写真家が語る大分の国宝の魅力」

講師 藤田晴一氏（写真家）
日時 令和7年8月2日（土）13：30～15：00
会場 大分県立歴史博物館 講堂

「ギャラリートークの日程」

7/16（水）、8/24（日） ※いずれも14：00～15：00

[開館時間] 9：00～17：00（入館は16：30まで）
[休館日] 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は、その直後の火曜日）
[観覧料] 一般 個人：310円 団体（20名以上）：210円
高・大学生：160円 団体（20名以上）：100円
※平常展とあわせてご覧になれます
※中学生以下および土曜日の高校生は無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の
所持者と付添者1名は無料

[主催] 大分県立歴史博物館
[後援] 大分合同新聞社



宇佐風土記の丘

大分県立
歴史博物館

OITA PREFECTURAL
MUSEUM OF HISTORY



宇佐神宮
御鎮座
1300年

USAJINGUU 1300 YEARS

寺外
初公開



十二天屏風（日天）・大楽寺

令和7年度企画展

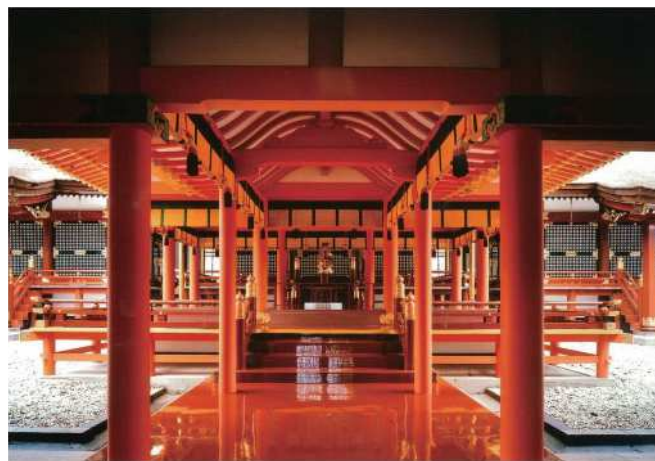
宇佐のいのり —神仏をみつめる—

令和7年は八幡神が小椋山に鎮座してから1300年の節目にあたります。八幡信仰が広がった宇佐地域には、多くの歴史遺産が伝わりました。本展では、そういった文化財とともに、宇佐神宮とゆかりの深い寺院から、御寺宝を公開します。多くの人々が宇佐に興味をもち、理解を深める機会となりましたら幸いです。

フォトギャラリー 藤田晴一氏の世界

2部「おおいたの国宝」

写真家・藤田晴一氏は、永年にわたり、大分の国宝や文化財を題材に、その魅力をファインダーに収めてきました。藤田氏の作品には、悠久の時間の中で、自然と人々がおこなってきた祈りが息づいています。本展では、氏のまなざしがとらえた、おおいたの国宝に心を寄せていただければ幸いです。



額付：藤田晴一氏撮影

〈周辺略図〉



〈交通案内〉

東九州自動車道「宇佐 IC」より 12 分
東九州自動車道「院内 IC」より 15 分
J R 柳ヶ浦駅から車で 5 分
J R 宇佐駅から車で 10 分



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚 TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101
<https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/> E-mail a31702@pref.oita.lg.jp



ホームページ



Facebook



Instagram



旅するれきはく